

ニプロ株式会社に対する「ソーシャルローン」の契約締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、本日、ニプロ株式会社（代表取締役社長：佐野 嘉彦、以下「ニプロ」）との間で、シンジケーション方式によるソーシャルローン（以下「本ローン」）のアレンジャーに就任し、契約を締結しました。

ソーシャルローンとは、その調達資金を「社会的課題を解決する事業」に充当することを目的としたローンです。ニプロは、国際資本市場協会（ICMA）において改定された「ソーシャルボンド原則2023（Social Bond Principles 2023）」、「ソーシャルローン原則」（※1）および金融庁の「ソーシャルボンドガイドライン」にも適合した「ソーシャルファイナンス・フレームワーク」（以下「本フレームワーク」）を2021年9月に策定（2023年8月改定）しており、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センター（以下「R&I」）からソーシャル・ファイナンスに関する第三者評価（セカンドオピニオン）（※2）を取得しています。本ローンは本フレームワークに基づくソーシャルローンです。

ニプロは真にグローバルな総合医療メーカーとして、「未来に向かって、世界の人々の健康を支え、医療ニーズに応える商品、技術及び事業の創造革新を行い、社会に貢献し、自己実現を図る。」という経営理念のもと、社会的課題の解決に取り組み、SDGsの実現に貢献しています。

みずほ銀行は、ニプロの社会的課題解決に対する取り組みをファイナンス面から支援すべく、ニプロが本フレームワークに基づき実施するソーシャルプロジェクトを対象として、本ローンを組成しました。

〈みずほ〉は、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。環境・社会課題解決に向けた資金の流れを創出するサステナブルファイナンスや金融を超える知見・機能を活用したソリューション提供を通じ、SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）に向けて、お客さまとともに挑戦していきます。

<案件の概要>

融 資 先：ニプロ株式会社

アレンジャー行：株式会社みずほ銀行

契 約 金 額：153億円

契 約 締 結 日：2024年8月30日

実 行 日：2024年9月4日

期 間：5年

資 金 使 途：ソーシャルファイナンス・フレームワークに基づくプロジェクト

ニプロは、本件により調達した資金を、ソーシャルファイナンス・フレームワークに基づく下記プロジェクトに充当いたします。

対象プロジェクト	SDGs目標	取組
医療事業（国内）	3 すべての人に健康と福祉を  10 人や国の不平等をなくそう  11 住み続けられるまちづくりを 	・ 人工透析が必要な患者さんの生命維持、健康改善、生活の質向上にとっては、必要不可欠な医療機器であるダイアライザを製造・販売 ・ 新型コロナウイルス等、新規感染症が流行した際、世界的に需要が高まる、外科用マスク、医療用ゴム手袋、チューブ等の消耗品、採血管、消毒剤等を製造・販売 ・ 医療費削減に寄与する自社ブランドのジェネリック医薬品を製造・販売 ・ 採算性が悪く、原薬調達に供給不安がある抗菌薬を製造・販売 ・ 視覚的困難をかかえる方が錠剤識別できたり、服薬指導や服薬日を書き込めたり、手先の不自由な患者さん用のPTPシート等の年齢や体の不自由さに関わらず、支障なく使用できるよう配慮された製品を提供・販売 ・ 将来の原薬供給不安に備え、一部の抗菌薬において原薬自社開発 ・ 離れた場所でも、患者さんの情報をリアルタイムに把握できるICTを活用したクラウド型見守りシステム「ニプロハートライン™」を販売 ・ 医療機器情報を電子カルテと連携することにより

		業務の課題を解決し、医療従事者の働き方改革をサポートするシステム「ニプロHN LINE®」を販売
医療事業（国際）	3 すべての人に健康と福祉を 8 働きがいも経済成長も 11 住み続けられるまちづくりを	- 人工透析が必要な患者さんの生命維持、健康改善、生活の質向上にとっては、必要不可欠な医療機器であるダイアライザを製造・販売 - 中南米等の新興国において、都市部から離れた地域に居住する患者さんのために、郊外地域に透析クリニックを開設し、利便性の良い透析治療を提供 - 東南アジアやアフリカにおいても、都市部に透析クリニックを開設し、質の高い治療を提供 - 新型コロナウイルス等、新規感染症が流行した際、世界的に需要が高まる、外科用マスク、医療用ゴム手袋、チューブ等の消耗品、採血管、消毒剤等を製造・販売
医薬事業	3 すべての人に健康と福祉を	医薬品の研究開発から供給までの水平分業化を進める中でリスク低減、効率化進展により医療費削減にも寄与する製造受託医薬品を製造
ファーマパッケージング事業	3 すべての人に健康と福祉を 12 つくる責任 つかう責任	医療機器使用中の医療事故を防ぐため、針刺し事故防止機能がついた翼付針、取り違えを防ぐ色で見分けられるシリンジ、異物混入、細菌汚染、針刺し事故のリスクが軽減できるプレフィルドシリンジ、キット製剤等を製造・販売

（※1）ソーシャルローン原則：

英Loan Market Association（LMA）、香港に本部を置くアジア太平洋地域業界団体Asia Pacific Loan Market Association（APLMA）、米Loan Syndications and Trading Association（LSTA）が、2021年4月発行した社会プロジェクトに用途を限定する融資の国際ガイドライン。

（※2）：R&Iによる評価レポートをご参照下さい。

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/socialfinance/index.html>

以 上